

日本光学会第 161 回幹事会議事録

日 時：平成 12 (2000) 年 9 月 13 日 (水)

13:00~17:30

場 所：応用物理学会会議室

出席者：岩田幹事長，以下 25 名

議 事：

1. ICO への加盟と国際会議の主催について

- ・日本学術会議工学基盤研究連絡委員会，応用物理学部会光学専門委員会から寄せられた，“日本光学会への要望”の内容（ICO への国際的活動メンバーとしての参加など）について説明があった。また，ICO の現状と将来，日本との関わりについての説明があった。本要望については，次回の常任幹事会で審議することになった。

2. 前回幹事会議事録に関する質問事項

- ・前回議事録に関する質問等はなく，議事録は承認された。

3. 報告事項

3-1. 編集委員会報告

(1) 「光学」編集委員会報告

- ・「光学」は順調に発刊している。
- ・光学会の 50 周年記念の特集号（2002 年の 4 号）の内容を特別編集委員会で検討している。また，特集号と同時に作製する CD (DVD) には，本誌に掲載できなかった，関連記事，写真，動画等を収録する予定で，これらの資料の一般公募を行うことになった。
- ・「光学」のホームページを充実させ，英文アブストラクトや過去の目次等も掲載したいとの申し入れがあり，日本光学会のホームページの現状と今後について担当幹事から案を出すことになった。
- ・現在の「光学」の“特集記事”中心の編集指針を再検討してほしいとの意見が出され，今後編集委員会で検討することになった。

(2) 「OR」編集委員会報告

- ・“OPTICAL REVIEW”は順調に発刊している。
- ・Vol. 7, No. 5 に，Optical Tomography and Topography in Japan の特集を掲載する。
- ・Vol. 8 の No. 3 か 4 に ODF 2000 の特集を予定している。

3-2. 講演会関連報告

(1) ICOSN 2001 進捗報告

- ・会議の PCO を外部に依頼した。

- ・第 2 回実行委員会を 9 月 5 日に開催し，予算案等を審議した。

- ・Call for papers を応用物理学会講演会等で配布した。ポスターは 9 月中に配布予定。

(2) 第 25 回光学シンポジウム決算報告

- ・昨年に比べ参加費による収入が減少し，支出が増えたため，黒字額は昨年に比べて減少した。

(3) 第 26 回光学シンポジウム進捗報告

- ・今年度にならい，Optics Japan 2000 から広報活動を行い参加者を増やすため，早めに活動している。
- ・会場は交通の便，会場費を考へて，工学院大（新宿）とした。
- ・当日の会計処理の負担を軽減するため，事前支払いの採用を検討している。

(4) サマーセミナー結果報告

- ・参加人数 52 名で成功のうちに終了した。
- ・初日にイブニングセッションを設け，デモ実験を行ったが，好評であった。
- ・2 日目の午後に講師の方々と参加者でグループディスカッションを行ったが，有意義であった。

(5) Optics Japan 2000 進捗報告

- ・事前申し込みは，一般 124+11 (非会員)，学生 58+30 (非会員) で計 223 名となり，目標の 250 名は当日受け付け分で達成できそうになった。
- ・懇親会の申し込み者が 70 名で，もう少し参加者を募りたい。
- ・ナイトセッションを 2 テーマ，インフォーマルミーティングを 3 件行う予定にしている。
- ・会場ならびにバスの案内はホームページに掲載する。

(6) カラーフォーラム JAPAN 2000 進捗報告

- ・カラーフォーラム JAPAN 2000 が 11 月 16 日に開催される。

(7) 冬期講習会進捗報告

- ・開催日を 2001 年 1 月 15, 16 日とした。場所は東大生研（六本木）。
- ・プログラムを決定し，講師の方々に内諾をいただいた。

(8) 平成 12 年度関西支部連合講演会進捗報告

- ・応用光学懇談会と共催で 12 月 18 日に大阪大学コンベンションセンターで開催する。
- ・講演内容は次世代光ディスク技術とし，講師 2 名を決定した。

- (9) 第34回光学五学会関西支部連合講演会進捗報告
- ・講演会を2001年2月9日に立命館大大阪オフィスで開催することになった。
 - ・講演会のテーマは“光が可能にする新しい計測”で、講師の方々には内諾をいただいた。
 - ・講演会の繰り越し金があるため、割高であった参加費を値下げした。
 - ・プログラム等が正式に決定しだい、案内状を配布する。

(10) 名古屋講演会進捗報告

- ・講演会を12月中旬(15日ごろを予定)に開催する。

(11) 北陸信越講演会進捗報告

- ・講演会を11月1日に新潟大で開催する。
- ・テーマは“縞パターン投影を用いる光精密計測技術”で4件の講演を予定している。
- ・詳細はホームページに掲載する。

3-3. その他報告事項

(1) 協賛依頼

- ・10件の協賛依頼があり承認した。

(2) J-STAGE 編集・査読システム説明会参加報告

- ・J-STAGEは科学技術振興事業団が開発し運用する電子出版、編集査読システム。
- ・システムはいくつかの学会の評価を受けながら、ほぼ完成し、今年度中に運用される予定。
- ・編集・査読システムは汎用性をもたせた形で構築されており、各学会への個別の改造は行わない。
- ・本システムへの参加に関して費用は発生しないが、J-STAGEのweb上に掲載することが必要。

(3) 平成12年度第2回分科会幹事長会議

- ・来年度の予算作成のスケジュールについての報告があった。
- ・2002年度から応物学会の入会申し込み、講演申し込みをwebで行う予定。
- ・応物本部のあきIPアドレス(3つ)を使って分科会のwebを立ち上げることができる。

(4) 会員動静

- ・8月末で会員数が2006人となった。

4. 審議事項

(1) 予算案

- ・予算案を例年にならって作成した。
- ・会費収入は、特別会員の会費(3段階)を踏まえて計算した。
- ・来年度開催される国際学会に関する収支を計上した。
- ・光学会50周年記念事業用の経費を計上した。
- ・管理費の中に、光学資料室の維持費を計上した。

- ・国際協力支援金の予算を計上した。
- ・予算案は、国際協力支援金の支出規程(限度額、支出可能な事例、など)を明確化することを踏まえて承認された。
- ・前回幹事会で提案された会費引き下げ(会員増大のためのA、B会員の差別化、学生会員の減額)を行った場合の収支差額の計算結果が示された。
- ・安易な会費引き下げは反対との意見もあり、各シンポジウム等の参加費の引き下げ等の選択肢を含めて継続審議となった。

(2) 次期幹事選出方針

- ・次期幹事リストに、同一の職場や同一グループからの推薦があるため、再考が必要との意見がでた。
- ・これらの意見を踏まえた上で幹事長一任となった。

(3) OR 編集業務委託先の変更について

- ・ORの編集業務委託先を学会事務センターからIPAPへ変更することを、IPAP側から編集費用の見積もりをとり、その額が学会事務センターの額を超えないことを確認することを条件に承認された。
- ・IPAPでの電子出版に合わせた、印刷所(小宮山)との関係については、再検討する。

(4) 光学会備品購入要求

- ・Optics Japan等の講演会で必要となる備品について、学会本体での購入要求があり、承認された。
- ・レーザーポインターは、演者に取り扱いの注意を十分認識してもらった上で使用してもらう。

(5) 冬期講習会予算案

- ・昨年度に比べ、講師旅費等で支出が増えるが、会費据え置きの前年ベースで予算を立てた。
- ・予算案は承認された。

(6) 資料室案内の光学ホームページへの掲載について

- ・資料室の案内用の地図と使用規定をホームページの“光学会について”のところに掲載することが承認された。

次回幹事会は、11月10日(金) 13:30～ 日本光学会資料室

平成12年度第2回常任幹事会

平成12年11月10日(金)に日本光学会資料室において開催されました。「光学」、「OR」の編集委員会報告、ICOSN 2001、Optics Japan 2000結果、第34回サマーセミナー決算、冬期講習会等の講演会関連報告および審議、次期幹事候補者、光学論文賞、光学奨励賞授賞式、ICOへの加盟と国際会議の主催、光計測シンポジウムからの協力依頼、予算案、Optics Japan 2001、光学会資料室の運

用, ホームページの現状と今後, 弔事の取り扱い等について報告および審議がなされました。なお, 詳しい議事録は第30巻第3号に掲載予定です。

第194回「光学」編集委員会

平成12年11月8日(水), (財)日本学会事務センター会議室において開催されました。第30巻第6~7号企画, 30巻8~11号, 31巻5号の構想案について審議が行われました。また, 来年度委員の交代, 査読者2人制, 日本光学会創立50周年記念号, 特集外解説記事, さろん記事等について審議がなされました。そのほか, 各号進捗状況, 論文投稿・審査状況, 会計等について報告がなされました。

光設計研究グループ第22回研究会

テーマ: 第3回光設計賞記念講演

日時: 2001年2月2日(金) 13:00~17:50

(18:00より懇親会を予定)

場所: 東京大生産技術研究所第一会議室(東京都港区六本木7-22-1, 地下鉄千代田線乃木坂駅徒歩4分, または地下鉄日比谷線六本木駅徒歩7分)

プログラム:

- 13:00 開会の挨拶, 光設計賞説明
- 13:10 1. 基調講演: 光設計における温故知新
早水良定(早水光学設計)
- 14:00 2. 多項式自由曲面ミラーを用いたマルチビームレーザー走査光学系の設計
稲垣義弘(ミノルタ)
- 14:40 3. コンパクトデジタルカメラ用ズームレンズの開発
石井敦次郎, 三原伸一, 宮内裕司, 西村和也(オリンパス)
- 15:20 休憩
- 15:40 4. ビーム形状変換光学系
本宮佳典(東芝)
- 16:20 5. 複屈折DOE偏光変換光学系の開発
石原 淳(ミノルタ)
- 17:00 6. ゴルゲル法による低分散GRIN光学系の開発
槌田博文, 野田 聡(オリンパス)

17:40 閉会の挨拶

18:00 懇親会

主催: 日本光学会(応用物理学会)光設計研究グループ
(代表: 伊藤良延(ニコン))

参加費: 光設計研究グループ会員 3,000円, 光設計研究グループ学生会員 無料, 一般 9,000円, 学生一般 2,000円。当日, 受け付けにてお支払いください。

定員: 150名(定員になり次第締め切ります。定員オーバー後の申し込みはその旨ご連絡いたします。)

参加申込み: 氏名(フリガナ), 所属, 連絡先(住所, 電話, Fax, E-mail), 参加費の区分を下記参加申し込み先に, E-mail, Faxまたは郵送でお送りください。

参加申込みおよび問合せ先:

オリンパス光学工業(株)ARC第3研究室
久芳(くば)圭一

〒192-8512 八王子市久保山町2-3

電話 0426-91-7126 Fax 0426-91-5709

E-mail: k_kuba@ot.olympus.co.jp

ホームページ: <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/osj-ap/kenkyu-g/r-gn.html#RG7> (近日公開予定)

第79回微小光学研究会

テーマ: 光実装技術の現状と今後の動向

日時: 2001年3月1日(木) 10:00~17:00

場所: 東海大代々木校舎2号館3階, 2341室(東京都渋谷区富ヶ谷2丁目7-9)

交通: 小田急線代々木八幡駅より徒歩10分または千代田線代々木公園駅より徒歩10分または井の頭線駒場東大前駅より徒歩15分。

主催: 日本光学会(応用物理学会)微小光学研究グループ

プログラム:

- 1) [特別講演] 光電気複合実装技術
茨木 修(技術研究組合ASET)
- 2) マイクロ光実装技術
澤田廉士(NTT通信エネ研)
- 3) PLCプラットフォーム上の光実装
清水隆徳(NEC)
- 4) バイナリオプティクスを用いたチップ間自由空間光配線
佐々木浩紀(沖電気工業)
- 5) 自己組織化導波路“SOLNET”と光結合・OE-MCMへの応用
吉村徹三(技術研究組合ASET)
- 6) 高精度樹脂成形技術によるMT-RJ型無調心光モジュール
岩瀬正幸(古河電工)
- 7) マイクロオプティカルベンチと積層光回路にもとづく

光モジュール構成法

青木泰彦 (東工大・精研マイクロセンタ)

8) 結晶マイクロプリズムを用いた MiniDisc 集積光学系
豊田 清 (ソニー)

9) 2枚構成高 NA マイクロレンズの実装技術
三船博庸 (リコー)

10) [パネルディスカッション] 「21世紀における光実装
技術の展望」

高原秀行 (NTT 通信エネ研)

参加費：一般 4,000 円, 学生 1,000 円 (資料代を含む)
当日ご持参ください。

参加申込み：不要 (直接会場にお越しください)

問合せ先：日立電線 (株) オプトロシステム研究所

井本克之

電話 0294-25-3831 Fax 0294-43-7487

E-mail: imoto.katsuyuki@hitachi-cable.co.jp

プログラムは、微小光学研究グループのホームページ
(<http://www.din.or.jp/~microopt/>) でもご覧いただけます。

CPT 2001

テーマ：New Generation Optical Networking and Key
Technologies

期 日：2001 年 1 月 15 日～17 日

場 所：都市センターホテル (東京都千代田区平河町 2-
4-1)

電話 03-3265-8211 Fax 03-3262-1750

連絡先：東京都港区赤坂 2-17-44 福吉坂ビル (株)

ILCC 気付 CPT 2001 運営委員会

シンポジウムの詳細については「光学」第 29 巻 12 号の綴
じ込み記事あるいはホームページ (<http://www.cpt-workshop.com>) をご参照ください。

なお、本シンポジウムはすべて英語で行われます。

レーザー学会学術講演会第 21 回年次大会

主 催：(社) レーザー学会

期 日：2001 年 1 月 30 日 (火), 31 日 (水)

場 所：東京国際交流財団東京国際フォーラム (東京都
千代田区丸の内 3-5-1)

<http://www.tif.or.jp/forum/index.html>

内 容：

公開特別講演会 (参加費無料, 1 月 30 日 (火) 15:15
～17:40)

第 1 講 科学と技術

有馬朗人 (参議院議員, 元文部大臣, 元東大総長)

第 2 講 エレクトロニクス産業と光技術

内田禎二 (東海大総合科学技術研究所教授)

第 3 講 テーブルトップコヒーレント軟 X 線源の開発

緑川克美 (理化学研究所レーザー物理工学研究室主
任研究員)

シンポジウム「IT 産業とレーザー技術」(1 月 31 日 (水)
13:00～17:45)

1. 電子商品取引ビジネスの現状と展望

前川 徹 (早稲田大)

2. IT 化インフラストラクチャとしての光ネットワーク
と映像サービス

萩本和男 (NTT)

3. マルチメディア統合検索システム (Cross Mediator)
の開発

岡 隆一 (新情報処理開発機構)

4. 世界最高速を可能にする GI 型ポリマー光ファイバ

小池康博 (慶応義塾大)

5. フルメッシュ WDM

界 義久 (NTT)

6. 400 nm 半導体レーザー応用次世代 DVD

小川博司 (ソニー)

7. 高速・超高密度をめざした VCSEL アレイ応用光デ
ィスク技術の将来

後藤顕也 (東海大)

8. 高密度記録のためのマイクロマシンプローブ

小野崇人 (東北大)

招待講演 54 件, 一般講演 200 件程度

併設展示会：レーザーソリューション 2001 (入場無料)

大会参加費：レーザー学会正会員, 賛助会員 3,000 円,
学生会員 1,000 円, 非会員 5,000 円

連絡先：(社) レーザー学会事務局第 21 回年次大会係

〒565-0871 吹田市山田丘 2-6

電話 06-6878-070 Fax 06-6878-3088

E-mail: kazuma@ile.osaka-u.ac.jp

プログラム等, 大会の詳細は <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/laj/index.html> をご参照ください。

第 42 回科学技術映像祭参加作品募集

科学技術に関するすぐれた映像を選奨する, 科学技術映
像祭の参加作品を募集。昨年の内閣総理大臣賞は生物生態
写真家の栗林慧氏が自作の「虫の目レンズ」を用いアリの
目線で昆虫たちの活動の様子を撮影した『草間の宇宙』が
受賞し話題となった。

応募締切：2001年1月31日

問合せ先：日本科学技術振興財団内科学技術映像祭事務局 四村具隆

電話 03-3212-2454 Fax 03-3212-0014

URL: <http://ppd.jsf.or.jp/shinko/pro/s-m/index.htm>

お詫び

「光学」第29巻第12号「気になる論文コーナー」(770, 771 ページ)において、印刷時の手違いによりヘッダー部分が空欄となっておりました。深くお詫び申し上げます。
(編集局)

新入会員

個人

| 会員番号 | 氏名 | 所属 |
|-----------|-------|---------|
| A 6103194 | 秋山 陽子 | 北見工業大学 |
| 6103195 | 入谷 治 | 東洋紡績(株) |
| 6103196 | 瀬尾 勝弘 | ソニー(株) |
| 6103197 | 半田 敬信 | 三菱化学(株) |
| 6103198 | 小藤 数広 | 大阪府立大学 |
| 6103199 | 杉本 修二 | 大阪府立大学 |
| 6103200 | 佐藤 武志 | 大分大学 |
| 6103201 | 大谷 巧 | 電気通信大学 |
| 6103202 | 松村 龍樹 | 理化学研究所 |
| 6103203 | 水谷 孝一 | 筑波大学 |
| 6103204 | 御手洗和彦 | 旭硝子(株) |
| 6103205 | 林 善紀 | (株)リコー |

| | | |
|---------|-------|-------------|
| 6103206 | 小倉 琢也 | 学習院大学 |
| 6103207 | 伊藤 誠 | ノキア・ジャパン(株) |
| 6103208 | 劉 志強 | (株)ニコン |
| 6103209 | 八丁 久士 | 大阪府立大学 |
| 6103210 | 山田 晃久 | 松下電器産業(株) |
| B 24001 | 各務 学 | (株)豊田中央研究所 |
| 34752 | 加野 裕 | 室蘭工業大学 |
| 41082 | 河北 真宏 | 日本放送協会 |
| 47989 | 小倉 裕介 | 大阪大学 |
| 52255 | 井上 隆博 | 姫路工業大学 |
| 52883 | 菅谷 勝美 | ウシオ電機(株) |
| 52922 | 関口 幸成 | 日本板硝子(株) |
| 54785 | 有路 潤一 | 東海大学 |
| 54788 | 大崎 直樹 | 東北大学 |
| 54903 | 三俣 真理 | 大阪府立大学 |
| 54904 | 一新 賢二 | 東海大学 |
| 54915 | 水谷 彰夫 | 大阪府立大学 |
| 54962 | 池田 和広 | クロイ電機(株) |
| 54977 | 中塚 信雄 | オムロン(株) |
| 54982 | 蔵敷 和彦 | 埼玉大学 |
| 54997 | 藤村 隆史 | 東京大学 |
| 54998 | 西 省吾 | 鹿児島大学 |
| 55008 | 神谷東志一 | サンクス(株) |
| 55012 | 森田 康之 | 九州大学 |
| 55034 | 高橋 正樹 | |
| 55054 | 坂口 明 | 三洋電機(株) |

日本光学会 news の掲載申込み先：

〒174-8639 東京都板橋区前野町2-36-9 旭光学工業(株)光学研究部第1研究室 米山修二

電話 03-3960-4664 Fax 03-5392-2013 E-mail: s.yoneyama@aoc.pentax.co.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成12年度幹事 (*常任幹事)

| | | |
|--------------------------|-----------------|--------------|
| 幹事長: | 岩田 耕一* (大阪府立大) | |
| 副幹事長: | 松本 弘一* (計量研) | |
| 前幹事長: | 山口 一郎 (理研) | |
| 庶務幹事: | 佐藤 裕志* (コニカ) | 大谷 幸利* (農工大) |
| | 埜田 友也* (ニコン) | 門野 博史* (埼玉大) |
| | 石渡 裕* (オリンパス) | 小野寺理文* (能開大) |
| | 中野 隆志* (融合研) | 米山 修二* (旭光学) |
| | 伊藤 治彦* (東工大) | |
| 『光学』編集幹事: | 大坪 順次* (静岡大) | 堀 裕和 (山梨大) |
| | 尾松 孝茂 (千葉大) | 中川 清 (神戸大) |
| 『OPTICAL REVIEW』編集・出版幹事: | 一岡 芳樹* (奈良高専) | 山口 一郎 (理研) |
| 国際協力幹事: | 芳野 俊彦 (群馬大) | 高橋 信明 (防衛大) |
| 将来問題担当幹事: | 中橋 末三 (東京工芸大) | |
| 企画・事業担当幹事: | 亀丸 俊一 (北見工大) | 坂田 肇 (キャノン) |
| | 山田 秀則 (富士ゼロックス) | 本宮 佳典 (東芝) |
| | 高梨 健一 (リコー) | 天野 主税 (NTT) |
| | 橋本 信幸 (シチズン時計) | 岡井 誠 (日立) |
| | 森 峰生 (鈴鹿医療科学大) | 羽根 一博 (東北大) |
| | 大高 真人 (福井大) | 佐々木修己 (新潟大) |
| | 藤原 巧 (長岡技科大) | 塩野 照弘 (松下電器) |
| | 財部 健一 (岡山理科大) | 森 邦彦 (鹿児島大) |
